

Q001 ○ × | 本体容器

本体容器は、消火薬剤を収容し、内圧に耐える消火器の主要な容器部分。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：本体容器は腐食・へこみなどの確認が重要。

要点：本体容器

Q002 ○ × | 安全栓

安全栓は、圧力を数値で表示する計器。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。安全栓は、誤ってレバーが作動しないように保持する部品。

要点：安全栓

Q003 4択 | レバー

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。

1. レバーは、操作するとバルブを開き、消火薬剤の放射を開始する操作部。
2. 実技試験は、実際に現場で設備を施工する作業試験である。
3. 煙を感知する電気部品。
4. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。

答え・解説

正答：1. レバーは、操作するとバルブを開き、消火薬剤の放射を開始する操作部。

解説：レバー操作により放射が始まる。

要点：レバー

Q004 4択 | ホース

次の説明に当てはまる用語はどれか。
本体からノズルまで消火薬剤を導く柔軟な管。

1. 安全栓
2. 蓄圧式消火器
3. ノズル
4. ホース

答え・解説

正答：4. ホース

解説：ホースの亀裂・詰まりは放射不良につながる。

要点：ホース

Q005 ○ × | ノズル

ノズルは、消火薬剤を火元へ向けて放射する先端部。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：ノズルの詰まりや破損は放射に影響する。

要点：ノズル

Q006 ○ × | 圧力指示計

圧力指示計は、消火薬剤の色を変える薬品。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。圧力指示計は、蓄圧式消火器などで内部圧力の状態を示す計器。

要点：圧力指示計

Q007 4択 | サイホン管

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認7）

1. サイホン管は、受信機の地区表示灯。
2. 消火器を壁に固定する標識板。
3. 受信機の地区表示灯。
4. サイホン管は、本体容器内の薬剤をバルブ側へ導く内部管。

答え・解説

正答：4. サイホン管は、本体容器内の薬剤をバルブ側へ導く内部管。

解説：内部の薬剤を吸い上げる経路に関わる。

要点：サイホン管

Q008 4択 | 加圧式

次の説明に当てはまる用語はどれか。
加圧式消火器で、使用時に本体容器内を加圧するためのガスを収める容器。

1. 蓄圧式消火器
2. 圧力指示計
3. 加圧式消火器
4. 加圧用ガス容器

答え・解説

正答：4. 加圧用ガス容器

解説：加圧式では操作時にガスで薬剤を押し出す。

要点：加圧式

Q009 ○ × | 蓄圧式

蓄圧式消火器は、本体容器内に消火薬剤と圧力源があらかじめ蓄えられている方式の消火器。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：蓄圧式は圧力指示計で圧力状態を確認できるものが多い。

要点：蓄圧式

Q010 ○ × | 加圧式

加圧式消火器は、煙感知器で火災を検知する警報設備。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。加圧式消火器は、使用時に加圧用ガス容器などから本体容器内を加圧して放射する方式の消火器。

要点：加圧式

Q011 4択 | 本体容器

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認11）

1. 消防設備士乙種免状だけで、対象設備の工事を自由に行うことができる。
2. 本体容器は、消火薬剤を収容し、内圧に耐える消火器の主要な容器部分。
3. 本体容器は、避難はしごを固定するフック。
4. 煙を検出する光電式感知器。

答え・解説

正答：2. 本体容器は、消火薬剤を収容し、内圧に耐える消火器の主要な容器部分。

解説：本体容器は腐食・へこみなどの確認が重要。

要点：本体容器

Q012 4択 | 安全栓

次の説明に当てはまる用語はどれか。
誤ってレバーが作動しないように保持する部品。

1. 加圧式消火器
2. 本体容器
3. 安全栓
4. ホース

答え・解説

正答：3. 安全栓

解説：安全栓を抜いてからレバー操作を行う。

要点：安全栓

Q013 ○× | レバー

レバーは、操作するとバルブを開き、消火薬剤の放射を開始する操作部。
この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：レバー操作により放射が始まる。

要点：レバー

Q014 ○× | ホース

ホースは、安全栓を封印するシール。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。ホースは、本体からノズルまで消火薬剤を導く柔軟な管。

要点：ホース

Q015 4択 | ノズル

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認15）

1. 圧力を蓄えるガス容器。
2. 実技試験は、実際に現場で設備を施工する作業試験である。
3. ノズルは、消火薬剤を火元へ向けて放射する先端部。
4. 消防設備士免状は、類別に関係なくすべての消防用設備等を扱える。

答え・解説

正答：3. ノズルは、消火薬剤を火元へ向けて放射する先端部。

解説：ノズルの詰まりや破損は放射に影響する。

要点：ノズル

Q016 4択 | 圧力指示計

次の説明に当てはまる用語はどれか。
蓄圧式消火器などで内部圧力の状態を示す計器。

1. 安全栓
2. ホース
3. 圧力指示計
4. 蓄圧式消火器

答え・解説

正答：3. 圧力指示計

解説：指針が適正範囲にあるか確認する。

要点：圧力指示計

Q017 ○× | サイホン管

サイホン管は、本体容器内の薬剤をバルブ側へ導く内部管。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：内部の薬剤を吸い上げる経路に関わる。

要点：サイホン管

Q018 ○× | 加圧式

加圧用ガス容器は、煙感知器の遮光板。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。加圧用ガス容器は、加圧式消火器で、使用時に本体容器内を加圧するためのガスを収める容器。

要点：加圧式

Q019 4択 | 蓄圧式

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認19）

1. 蓄圧式消火器は、本体容器内に消火薬剤と圧力源があらかじめ蓄えられている方式の消火器。
2. 操作時に外部の消火栓から水を受ける方式。
3. 消防設備士免状は、類別に関係なくすべての消防用設備等を扱える。
4. 薬剤を全く入れず空気だけを放射する方式。

答え・解説

正答：1. 蓄圧式消火器は、本体容器内に消火薬剤と圧力源があらかじめ蓄えられている方式の消火器。

解説：蓄圧式は圧力指示計で圧力状態を確認できるものが多い。

要点：蓄圧式

Q020 4択 | 加圧式

次の説明に当てはまる用語はどれか。
使用時に加圧用ガス容器などから本体容器内を加圧して放射する方式の消火器。

1. 圧力指示計
2. 加圧式消火器
3. ノズル
4. ホース

答え・解説

正答：2. 加圧式消火器

解説：加圧式は操作によりガスで薬剤を押し出す。

要点：加圧式

Q021 ○ × | 本体容器

本体容器は、消火薬剤を収容し、内圧に耐える消火器の主要な容器部分。
【21】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：本体容器は腐食・へこみなどの確認が重要。

要点：本体容器

Q022 ○ × | 安全栓

安全栓は、圧力を数値で表示する計器。【22】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。安全栓は、誤ってレバーが作動しないように保持する部品。

要点：安全栓

Q023 4択 | レバー

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認23）

1. 薬剤の種類を色だけで判定する札。
2. 実技試験は、実際に現場で設備を施工する作業試験である。
3. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。
4. レバーは、操作するとバルブを開き、消火薬剤の放射を開始する操作部。

答え・解説

正答：4. レバーは、操作するとバルブを開き、消火薬剤の放射を開始する操作部。

解説：レバー操作により放射が始まる。

要点：レバー

Q024 4択 | ホース

次の説明に当てはまる用語はどれか。
本体からノズルまで消火薬剤を導く柔軟な管。（確認24）

1. ノズル
2. 安全栓
3. 加圧用ガス容器
4. ホース

答え・解説

正答：4. ホース

解説：ホースの亀裂・詰まりは放射不良につながる。

要点：ホース

Q025 ○ × | ノズル

ノズルは、消火薬剤を火元へ向けて放射する先端部。【25】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：ノズルの詰まりや破損は放射に影響する。

要点：ノズル

Q026 ○ × | 圧力指示計

圧力指示計は、消火薬剤の色を変える薬品。【26】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。圧力指示計は、蓄圧式消火器などで内部圧力の状態を示す計器。

要点：圧力指示計

Q027 4択 | サイホン管

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認27）

1. 消火器を壁に固定する標識板。
2. サイホン管は、受信機の地区表示灯。
3. 受信機の地区表示灯。
4. サイホン管は、本体容器内の薬剤をバルブ側へ導く内部管。

答え・解説

正答：4. サイホン管は、本体容器内の薬剤をバルブ側へ導く内部管。

解説：内部の薬剤を吸い上げる経路に関わる。

要点：サイホン管

Q028 4択 | 加圧式

次の説明に当てはまる用語はどれか。
加圧式消火器で、使用時に本体容器内を加圧するためのガスを収める容器。
（確認28）

1. 安全栓
2. サイホン管
3. ホース
4. 加圧用ガス容器

答え・解説

正答：4. 加圧用ガス容器

解説：加圧式では操作時にガスで薬剤を押し出す。

要点：加圧式

Q029 ○ × | 蓄圧式

蓄圧式消火器は、本体容器内に消火薬剤と圧力源があらかじめ蓄えられている方式の消火器。【29】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：蓄圧式は圧力指示計で圧力状態を確認できるものが多い。

要点：蓄圧式

Q030 ○ × | 加圧式

加圧式消火器は、煙感知器で火災を検知する警報設備。【30】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。加圧式消火器は、使用時に加圧用ガス容器などから本体容器内を加圧して放射する方式の消火器。

要点：加圧式

Q031 4択 | 本体容器

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認31）

1. 火災信号を表示する受信機のランプ。
2. 本体容器は、消火薬剤を収容し、内圧に耐える消火器の主要な容器部分。
3. 消防用設備等は、設置後に点検や維持管理を行わなくてもよい。
4. 本体容器は、避難はしごを固定するフック。

答え・解説

正答：2. 本体容器は、消火薬剤を収容し、内圧に耐える消火器の主要な容器部分。

解説：本体容器は腐食・へこみなどの確認が重要。

要点：本体容器

Q032 4択 | 安全栓

次の説明に当てはまる用語はどれか。
誤ってレバーが作動しないように保持する部品。（確認32）

1. ノズル
2. 本体容器
3. サイホン管
4. 安全栓

答え・解説

正答：4. 安全栓

解説：安全栓を抜いてからレバー操作を行う。

要点：安全栓

Q033 ○× | レバー

レバーは、操作するとバルブを開き、消火薬剤の放射を開始する操作部。
【33】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：レバー操作により放射が始まる。

要点：レバー

Q034 ○× | ホース

ホースは、安全栓を封印するシール。【34】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。ホースは、本体からノズルまで消火薬剤を導く柔軟な管。

要点：ホース

Q035 4択 | ノズル

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認35）

1. 火災を検知する感知器。
2. 消火器の製造番号だけを示すラベル。
3. ノズルは、消火薬剤を火元へ向けて放射する先端部。
4. 実技試験は、実際に現場で設備を施工する作業試験である。

答え・解説

正答：3. ノズルは、消火薬剤を火元へ向けて放射する先端部。

解説：ノズルの詰まりや破損は放射に影響する。

要点：ノズル

Q036 4択 | 圧力指示計

次の説明に当てはまる用語はどれか。
蓄圧式消火器などで内部圧力の状態を示す計器。（確認36）

1. 安全栓
2. 本体容器
3. 圧力指示計
4. サイホン管

答え・解説

正答：3. 圧力指示計

解説：指針が適正範囲にあるか確認する。

要点：圧力指示計

Q037 ○× | サイホン管

サイホン管は、本体容器内の薬剤をバルブ側へ導く内部管。【37】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：内部の薬剤を吸い上げる経路に関わる。

要点：サイホン管

Q038 ○× | 加圧式

加圧用ガス容器は、煙感知器の遮光板。【38】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。加圧用ガス容器は、加圧式消火器で、使用時に本体容器内を加圧するためのガスを収める容器。

要点：加圧式

Q039 4択 | 蓄圧式

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認39）

1. 薬剤を全く入れず空気だけを放射する方式。
2. 蓄圧式消火器は、本体容器内に消火薬剤と圧力源があらかじめ蓄えられている方式の消火器。
3. 蓄圧式消火器は、火災信号でベルだけを鳴らす警報装置。
4. 消防設備士免状は、類別に関係なくすべての消防用設備等を扱える。

答え・解説

正答：2. 蓄圧式消火器は、本体容器内に消火薬剤と圧力源があらかじめ蓄えられている方式の消火器。

解説：蓄圧式は圧力指示計で圧力状態を確認できるものが多い。

要点：蓄圧式

Q040 4択 | 加圧式

次の説明に当てはまる用語はどれか。
使用時に加圧用ガス容器などから本体容器内を加圧して放射する方式の消火器。（確認40）

1. 加圧式消火器
2. 本体容器
3. レバー
4. ノズル

答え・解説

正答：1. 加圧式消火器

解説：加圧式は操作によりガスで薬剤を押し出す。

要点：加圧式

Q041 ○ × | 本体容器

本体容器は、消火薬剤を収容し、内圧に耐える消火器の主要な容器部分。
【41】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：本体容器は腐食・へこみなどの確認が重要。

要点：本体容器

Q042 ○ × | 安全栓

安全栓は、圧力を数値で表示する計器。【42】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。安全栓は、誤ってレバーが作動しないように保持する部品。

要点：安全栓

Q043 4択 | レバー

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認43）

1. 実技試験は、実際に現場で設備を施工する作業試験である。
2. 薬剤の種類を色だけで判定する札。
3. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。
4. レバーは、操作するとバルブを開き、消火薬剤の放射を開始する操作部。

答え・解説

正答：4. レバーは、操作するとバルブを開き、消火薬剤の放射を開始する操作部。

解説：レバー操作により放射が始まる。

要点：レバー

Q044 4択 | ホース

次の説明に当てはまる用語はどれか。
本体からノズルまで消火薬剤を導く柔軟な管。（確認44）

1. ホース
2. 安全栓
3. 加圧式消火器
4. 圧力指示計

答え・解説

正答：1. ホース

解説：ホースの亀裂・詰まりは放射不良につながる。

要点：ホース

Q045 ○ × | ノズル

ノズルは、消火薬剤を火元へ向けて放射する先端部。【45】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：ノズルの詰まりや破損は放射に影響する。

要点：ノズル

Q046 ○ × | 圧力指示計

圧力指示計は、消火薬剤の色を変える薬品。【46】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。圧力指示計は、蓄圧式消火器などで内部圧力の状態を示す計器。

要点：圧力指示計

Q047 4択 | サイホン管

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認47）

1. 消防設備士乙種免状だけで、対象設備の工事を自由に行うことができる。
2. 実技試験は、実際に現場で設備を施工する作業試験である。
3. 消火器を壁に固定する標識板。
4. サイホン管は、本体容器内の薬剤をバルブ側へ導く内部管。

答え・解説

正答：4. サイホン管は、本体容器内の薬剤をバルブ側へ導く内部管。

解説：内部の薬剤を吸い上げる経路に関わる。

要点：サイホン管

Q048 4択 | 加圧式

次の説明に当てはまる用語はどれか。
加圧式消火器で、使用時に本体容器内を加圧するためのガスを収める容器。
（確認48）

1. 加圧式消火器
2. サイホン管
3. 加圧用ガス容器
4. 安全栓

答え・解説

正答：3. 加圧用ガス容器

解説：加圧式では操作時にガスで薬剤を押し出す。

要点：加圧式

Q049 ○ × | 蓄圧式

蓄圧式消火器は、本体容器内に消火薬剤と圧力源があらかじめ蓄えられている方式の消火器。【49】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：蓄圧式は圧力指示計で圧力状態を確認できるものが多い。

要点：蓄圧式

Q050 ○ × | 加圧式

加圧式消火器は、煙感知器で火災を検知する警報設備。【50】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。加圧式消火器は、使用時に加圧用ガス容器などから本体容器内を加圧して放射する方式の消火器。

要点：加圧式

Q051 4択 | 本体容器

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認51）

1. 火災信号を表示する受信機のランプ。
2. 本体容器は、消火薬剤を収容し、内圧に耐える消火器の主要な容器部分。
3. 本体容器は、避難はしごを固定するフック。
4. 消防設備士免状は、類別に関係なくすべての消防用設備等を扱える。

答え・解説

正答：2. 本体容器は、消火薬剤を収容し、内圧に耐える消火器の主要な容器部分。

解説：本体容器は腐食・へこみなどの確認が重要。

要点：本体容器

Q052 4択 | 安全栓

次の説明に当てはまる用語はどれか。
誤ってレバーが作動しないように保持する部品。（確認52）

1. サイホン管
2. 圧力指示計
3. レバー
4. 安全栓

答え・解説

正答：4. 安全栓

解説：安全栓を抜いてからレバー操作を行う。

要点：安全栓

Q053 ○× | レバー

レバーは、操作するとバルブを開き、消火薬剤の放射を開始する操作部。
【53】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：レバー操作により放射が始まる。

要点：レバー

Q054 ○× | ホース

ホースは、安全栓を封印するシール。【54】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。ホースは、本体からノズルまで消火薬剤を導く柔軟な管。

要点：ホース

Q055 4択 | ノズル

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認55）

1. ノズルは、火災を検知する感知器。
2. 消防設備士免状は、類別に関係なくすべての消防用設備等を扱える。
3. 圧力を蓄えるガス容器。
4. ノズルは、消火薬剤を火元へ向けて放射する先端部。

答え・解説

正答：4. ノズルは、消火薬剤を火元へ向けて放射する先端部。

解説：ノズルの詰まりや破損は放射に影響する。

要点：ノズル

Q056 4択 | 圧力指示計

次の説明に当てはまる用語はどれか。
蓄圧式消火器などで内部圧力の状態を示す計器。（確認56）

1. サイホン管
2. 圧力指示計
3. レバー
4. 蓄圧式消火器

答え・解説

正答：2. 圧力指示計

解説：指針が適正範囲にあるか確認する。

要点：圧力指示計

Q057 ○× | サイホン管

サイホン管は、本体容器内の薬剤をバルブ側へ導く内部管。【57】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：内部の薬剤を吸い上げる経路に関わる。

要点：サイホン管

Q058 ○× | 加圧式

加圧用ガス容器は、煙感知器の遮光板。【58】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。加圧用ガス容器は、加圧式消火器で、使用時に本体容器内を加圧するためのガスを収める容器。

要点：加圧式

Q059 4択 | 蓄圧式

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認59）

1. 蓄圧式消火器は、本体容器内に消火薬剤と圧力源があらかじめ蓄えられている方式の消火器。
2. 実技試験は、実際に現場で設備を施工する作業試験である。
3. 蓄圧式消火器は、火災信号でベルだけを鳴らす警報装置。
4. 操作時に外部の消火栓から水を受ける方式。

答え・解説

正答：1. 蓄圧式消火器は、本体容器内に消火薬剤と圧力源があらかじめ蓄えられている方式の消火器。

解説：蓄圧式は圧力指示計で圧力状態を確認できるものが多い。

要点：蓄圧式

Q060 4択 | 加圧式

次の説明に当てはまる用語はどれか。
使用時に加圧用ガス容器などから本体容器内を加圧して放射する方式の消火器。（確認60）

1. 本体容器
2. 圧力指示計
3. 加圧式消火器
4. レバー

答え・解説

正答：3. 加圧式消火器

解説：加圧式は操作によりガスで薬剤を押し出す。

要点：加圧式

Q061 ○ × | 本体容器

本体容器は、消火薬剤を収容し、内圧に耐える消火器の主要な容器部分。
【61】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：本体容器は腐食・へこみなどの確認が重要。

要点：本体容器

Q062 ○ × | 安全栓

安全栓は、圧力を数値で表示する計器。【62】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。安全栓は、誤ってレバーが作動しないように保持する部品。

要点：安全栓

Q063 4択 | レバー

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認63）

1. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。
2. 消防設備士免状は、類別に関係なくすべての消防用設備等を扱える。
3. レバーは、操作するとバルブを開き、消火薬剤の放射を開始する操作部。
4. 薬剤の種類を色だけで判定する札。

答え・解説

正答：3. レバーは、操作するとバルブを開き、消火薬剤の放射を開始する操作部。

解説：レバー操作により放射が始まる。

要点：レバー

Q064 4択 | ホース

次の説明に当てはまる用語はどれか。
本体からノズルまで消火薬剤を導く柔軟な管。（確認64）

1. 加圧用ガス容器
2. 本体容器
3. ホース
4. ノズル

答え・解説

正答：3. ホース

解説：ホースの亀裂・詰まりは放射不良につながる。

要点：ホース

Q065 ○ × | ノズル

ノズルは、消火薬剤を火元へ向けて放射する先端部。【65】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：ノズルの詰まりや破損は放射に影響する。

要点：ノズル

Q066 ○ × | 圧力指示計

圧力指示計は、消火薬剤の色を変える薬品。【66】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。圧力指示計は、蓄圧式消火器などで内部圧力の状態を示す計器。

要点：圧力指示計

Q067 4択 | サイホン管

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認67）

1. 受信機の地区表示灯。
2. 実技試験は、実際に現場で設備を施工する作業試験である。
3. サイホン管は、本体容器内の薬剤をバルブ側へ導く内部管。
4. 消防設備士乙種免状だけで、対象設備の工事を自由に行うことができる。

答え・解説

正答：3. サイホン管は、本体容器内の薬剤をバルブ側へ導く内部管。

解説：内部の薬剤を吸い上げる経路に関わる。

要点：サイホン管

Q068 4択 | 加圧式

次の説明に当てはまる用語はどれか。
加圧式消火器で、使用時に本体容器内を加圧するためのガスを収める容器。
（確認68）

1. 圧力指示計
2. 加圧用ガス容器
3. 加圧式消火器
4. サイホン管

答え・解説

正答：2. 加圧用ガス容器

解説：加圧式では操作時にガスで薬剤を押し出す。

要点：加圧式

Q069 ○ × | 蓄圧式

蓄圧式消火器は、本体容器内に消火薬剤と圧力源があらかじめ蓄えられている方式の消火器。【69】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：蓄圧式は圧力指示計で圧力状態を確認できるものが多い。

要点：蓄圧式

Q070 ○ × | 加圧式

加圧式消火器は、煙感知器で火災を検知する警報設備。【70】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。加圧式消火器は、使用時に加圧用ガス容器などから本体容器内を加圧して放射する方式の消火器。

要点：加圧式

Q071 4択 | 本体容器

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認71）

1. 煙を検出する光電式感知器。
2. 避難はしごを固定するフック。
3. 消防設備士乙種免状だけで、対象設備の工事を自由に行うことができる。
4. 本体容器は、消火薬剤を収容し、内圧に耐える消火器の主要な容器部分。

答え・解説

正答：4. 本体容器は、消火薬剤を収容し、内圧に耐える消火器の主要な容器部分。

解説：本体容器は腐食・へこみなどの確認が重要。

要点：本体容器

Q072 4択 | 安全栓

次の説明に当てはまる用語はどれか。
誤ってレバーが作動しないように保持する部品。（確認72）

1. ノズル
2. 安全栓
3. 加圧用ガス容器
4. ホース

答え・解説

正答：2. 安全栓

解説：安全栓を抜いてからレバー操作を行う。

要点：安全栓

Q073 ○× | レバー

レバーは、操作するとバルブを開き、消火薬剤の放射を開始する操作部。
【73】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：レバー操作により放射が始まる。

要点：レバー

Q074 ○× | ホース

ホースは、安全栓を封印するシール。【74】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。ホースは、本体からノズルまで消火薬剤を導く柔軟な管。

要点：ホース

Q075 4択 | ノズル

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認75）

1. 消火器の製造番号だけを示すラベル。
2. 消防設備士免状は、類別に関係なくすべての消防用設備等を扱える。
3. ノズルは、消火薬剤を火元へ向けて放射する先端部。
4. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。

答え・解説

正答：3. ノズルは、消火薬剤を火元へ向けて放射する先端部。

解説：ノズルの詰まりや破損は放射に影響する。

要点：ノズル

Q076 4択 | 圧力指示計

次の説明に当てはまる用語はどれか。
蓄圧式消火器などで内部圧力の状態を示す計器。（確認76）

1. 加圧式消火器
2. 安全栓
3. 圧力指示計
4. 加圧用ガス容器

答え・解説

正答：3. 圧力指示計

解説：指針が適正範囲にあるか確認する。

要点：圧力指示計

Q077 ○× | サイホン管

サイホン管は、本体容器内の薬剤をバルブ側へ導く内部管。【77】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：内部の薬剤を吸い上げる経路に関わる。

要点：サイホン管

Q078 ○× | 加圧式

加圧用ガス容器は、煙感知器の遮光板。【78】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。加圧用ガス容器は、加圧式消火器で、使用時に本体容器内を加圧するためのガスを収める容器。

要点：加圧式

Q079 4択 | 蓄圧式

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認79）

1. 蓄圧式消火器は、火災信号でベルだけを鳴らす警報装置。
2. 火災信号でベルだけを鳴らす警報装置。
3. 蓄圧式消火器は、本体容器内に消火薬剤と圧力源があらかじめ蓄えられている方式の消火器。
4. 消防用設備等は、設置後に点検や維持管理を行わなくてもよい。

答え・解説

正答：3. 蓄圧式消火器は、本体容器内に消火薬剤と圧力源があらかじめ蓄えられている方式の消火器。

解説：蓄圧式は圧力指示計で圧力状態を確認できるものが多い。

要点：蓄圧式

Q080 4択 | 加圧式

次の説明に当てはまる用語はどれか。
使用時に加圧用ガス容器などから本体容器内を加圧して放射する方式の消火器。（確認80）

1. 蓄圧式消火器
2. ホース
3. 加圧式消火器
4. 安全栓

答え・解説

正答：3. 加圧式消火器

解説：加圧式は操作によりガスで薬剤を押し出す。

要点：加圧式

Q081 ○ × | 安全栓

消火器の安全栓は、誤操作による放射を防ぐ役割をもつ。この記述は正しいか。(類似論点確認 2)

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：安全栓はレバーの不用意な作動を防ぐ部品。

要点：安全栓

Q082 ○ × | ホース / ノズル

ホースやノズルが詰まっても、消火器の放射性能には影響しない。この記述は正しいか。(類似論点確認 2)

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。消火器のホースやノズルに詰まり・亀裂があると、正常な放射が妨げられる。

要点：ホース / ノズル

Q083 4択 | 蓄圧式

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。(類似論点確認 2)

1. 消防設備士乙種免状だけで、対象設備の工事を自由に行うことができる。
2. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。
3. 蓄圧式消火器は、使用時に初めて外部ポンプで水を注入する方式である。
4. 蓄圧式消火器は、本体容器内に圧力が蓄えられている方式である。

答え・解説

正答：4. 蓄圧式消火器は、本体容器内に圧力が蓄えられている方式である。

解説：蓄圧式は容器内の圧力で薬剤を放射する。

要点：蓄圧式

Q084 ○ × | 加圧式

加圧式消火器は、使用時に加圧用ガス容器などで本体容器内を加圧する。この記述は正しいか。(類似論点確認 2)

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：加圧式は操作時のガス加圧で薬剤を押し出す。

要点：加圧式

Q085 ○ × | 圧力指示計

圧力指示計は、消火薬剤の色を変えて適応火災を判定する装置である。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。圧力指示計は、蓄圧式消火器などの内部圧力状態を確認するために用いられる。

要点：圧力指示計

Q086 4択 | 本体容器

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認6）

1. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。
2. 消防設備士乙種免状だけで、対象設備の工事を自由に行うことができる。
3. 消防用設備等は、設置後に点検や維持管理を行わなくてもよい。
4. 消火器本体容器の著しい腐食や変形は、強度や安全性に関わる重要な不良である。

答え・解説

正答：4. 消火器本体容器の著しい腐食や変形は、強度や安全性に関わる重要な不良である。

解説：容器の腐食・へこみは破裂や放射不良のリスクにつながる。

要点：本体容器

Q087 ○× | 使用済み

使用済みの消火器は、再充填や交換などの整備対象になる。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：使用後は薬剤量・圧力などが正常でないため整備が必要。

要点：使用済み

Q088 ○× | 表示

消火器の表示は装飾目的だけで、点検や使用には関係しない。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。消火器の表示では、適応火災や使用方法を確認できる。

要点：表示

Q089 4択 | 設置

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認9）

1. 消火器は、見つけにくく取り出しにくい奥まった場所に隠して設置するのが望ましい。
2. 消防用設備等は、設置後に点検や維持管理を行わなくてもよい。
3. 消火器は、必要時にすぐ取り出せる場所に設置されていることが重要である。
4. 実技試験は、実際に現場で設備を施工する作業試験である。

答え・解説

正答：3. 消火器は、必要時にすぐ取り出せる場所に設置されていることが重要である。

解説：初期消火用のため、視認性と取り出しやすさが重要。

要点：設置

Q090 ○× | 封印

消火器の封印が破れている場合、使用済みや不正操作の可能性を確認する。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：封印状態は未使用性や操作状態の確認に関係する。

要点：封印

Q091 ○ × | 安全栓

消火器の安全栓は、消火薬剤を火元へ噴射する先端部である。この記述は正しいか。(類似論点確認 2)

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。消火器の安全栓は、誤操作による放射を防ぐ役割をもつ。

要点：安全栓

Q092 4択 | ホース / ノズル

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。(確認12)

1. ホースやノズルが詰まっても、消火器の放射性能には影響しない。
2. 消防設備士乙種免状だけで、対象設備の工事を自由に行うことができる。
3. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。
4. 消火器のホースやノズルに詰まり・亀裂があると、正常な放射が妨げられる。

答え・解説

正答：4. 消火器のホースやノズルに詰まり・亀裂があると、正常な放射が妨げられる。

解説：薬剤の通り道の不良は放射不良につながる。

要点：ホース / ノズル

Q093 ○ × | 蓄圧式

蓄圧式消火器は、本体容器内に圧力が蓄えられている方式である。この記述は正しいか。(類似論点確認 2)

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：蓄圧式は容器内の圧力で薬剤を放射する。

要点：蓄圧式

Q094 ○ × | 加圧式

加圧式消火器は、圧力を一切使わず薬剤を自然落下させる。この記述は正しいか。(類似論点確認 2)

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。加圧式消火器は、使用時に加圧用ガス容器などで本体容器内を加圧する。

要点：加圧式

Q095 4択 | 圧力指示計

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。(確認15)(類似論点確認 2)

1. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。
2. 圧力指示計は、消火薬剤の色を変えて適応火災を判定する装置である。
3. 圧力指示計は、蓄圧式消火器などの内部圧力状態を確認するために用いられる。
4. 消防用設備等は、設置後に点検や維持管理を行わなくてもよい。

答え・解説

正答：3. 圧力指示計は、蓄圧式消火器などの内部圧力状態を確認するために用いられる。

解説：圧力指示計の指針位置は点検上重要。

要点：圧力指示計

Q096

○ × | 本体容器

消火器本体容器の著しい腐食や変形は、強度や安全性に関わる重要な不良である。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：容器の腐食・へこみは破裂や放射不良のリスクにつながる。

要点：本体容器

Q097

○ × | 使用済み

使用済みの消火器は、薬剤が残っていてもそのまま設置できる。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。使用済みの消火器は、再充填や交換などの整備対象になる。

要点：使用済み

Q098

4択 | 表示

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認18）

1. 消防設備士免状は、類別に関係なくすべての消防用設備等を扱える。
2. 消火器の表示は装飾目的だけで、点検や使用には関係しない。
3. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。
4. 消火器の表示では、適応火災や使用方法を確認できる。

答え・解説

正答：4. 消火器の表示では、適応火災や使用方法を確認できる。

解説：表示は選定・設置・使用判断に関わる。

要点：表示

Q099

○ × | 設置

消火器は、必要時にすぐ取り出せる場所に設置されていることが重要である。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：初期消火用のため、視認性と取り出しやすさが重要。

要点：設置

Q100

○ × | 封印

封印の破損は、点検上まったく確認する必要がない。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。消火器の封印が破れている場合、使用済みや不正操作の可能性を確認する。

要点：封印

Q101 4択 | 安全栓

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認21）

1. 消火器の安全栓は、誤操作による放射を防ぐ役割をもつ。
2. 消火器の安全栓は、消火薬剤を火元へ噴射する先端部である。
3. 消防設備士乙種免状だけで、対象設備の工事を自由に行うことができる。
4. 消防用設備等は、設置後に点検や維持管理を行わなくてもよい。

答え・解説

正答：1. 消火器の安全栓は、誤操作による放射を防ぐ役割をもつ。

解説：安全栓はレバーの不用意な作動を防ぐ部品。

要点：安全栓

Q102 ○× | ホース / ノズル

消火器のホースやノズルに詰まり・亀裂があると、正常な放射が妨げられる。
この記述は正しいか。（類似論点確認2）

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：薬剤の通り道の不良は放射不良につながる。

要点：ホース / ノズル

Q103 ○× | 蓄圧式

蓄圧式消火器は、使用時に初めて外部ポンプで水を注入する方式である。
この記述は正しいか。（類似論点確認2）

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。蓄圧式消火器は、本体容器内に圧力が蓄えられている方式である。

要点：蓄圧式

Q104 4択 | 加圧式

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認24）

1. 加圧式消火器は、使用時に加圧用ガス容器などで本体容器内を加圧する。
2. 消防設備士免状は、類別に関係なくすべての消防用設備等を扱える。
3. 加圧式消火器は、圧力を一切使わず薬剤を自然落下させる。
4. 消防用設備等は、設置後に点検や維持管理を行わなくてもよい。

答え・解説

正答：1. 加圧式消火器は、使用時に加圧用ガス容器などで本体容器内を加圧する。

解説：加圧式は操作時のガス加圧で薬剤を押し出す。

要点：加圧式

Q105 ○× | 圧力指示計

圧力指示計は、蓄圧式消火器などの内部圧力状態を確認するために用いられる。
この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：圧力指示計の指針位置は点検上重要。

要点：圧力指示計

Q106

○ × | 本体容器

本体容器が著しく腐食していても、外観点検では問題にしない。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。消火器本体容器の著しい腐食や変形は、強度や安全性に関わる重要な不良である。

要点：本体容器

Q107

4択 | 使用済み

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認27）（類似論点確認2）

1. 消防設備士免状は、類別に関係なくすべての消防用設備等を扱える。
2. 消防用設備等は、設置後に点検や維持管理を行わなくてもよい。
3. 消防設備士乙種免状だけで、対象設備の工事を自由に行うことができる。
4. 使用済みの消火器は、再充填や交換などの整備対象になる。

答え・解説

正答：4. 使用済みの消火器は、再充填や交換などの整備対象になる。

解説：使用後は薬剤量・圧力などが正常でないため整備が必要。

要点：使用済み

Q108

○ × | 表示

消火器の表示では、適応火災や使用方法を確認できる。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：表示は選定・設置・使用判断に関わる。

要点：表示

Q109

○ × | 設置

消火器は、見つけにくく取り出しにくい奥まった場所に隠して設置するのが望ましい。この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。消火器は、必要時にすぐ取り出せる場所に設置されていることが重要である。

要点：設置

Q110

4択 | 封印

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認30）

1. 消防用設備等は、設置後に点検や維持管理を行わなくてもよい。
2. 消火器の封印が破れている場合、使用済みや不正操作の可能性を確認する。
3. 消防設備士免状は、類別に関係なくすべての消防用設備等を扱える。
4. 封印の破損は、点検上まったく確認する必要がない。

答え・解説

正答：2. 消火器の封印が破れている場合、使用済みや不正操作の可能性を確認する。

解説：封印状態は未使用性や操作状態の確認に係る。

要点：封印

Q111 ◯ × | 安全栓

消火器の安全栓は、誤操作による放射を防ぐ役割をもつ。【31】この記述は正しいか。

1. ◯
2. ×

答え・解説

正答：◯

解説：安全栓はレバーの不用意な作動を防ぐ部品。

要点：安全栓

Q112 ◯ × | ホース / ノズル

ホースやノズルが詰まっても、消火器の放射性能には影響しない。【32】この記述は正しいか。

1. ◯
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。消火器のホースやノズルに詰まり・亀裂があると、正常な放射が妨げられる。

要点：ホース / ノズル

Q113 4択 | 蓄圧式

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認33）

1. 蓄圧式消火器は、本体容器内に圧力が蓄えられている方式である。
2. 蓄圧式消火器は、使用時に初めて外部ポンプで水を注入する方式である。
3. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。
4. 消防設備士乙種免状だけで、対象設備の工事を自由に行うことができる。

答え・解説

正答：1. 蓄圧式消火器は、本体容器内に圧力が蓄えられている方式である。

解説：蓄圧式は容器内の圧力で薬剤を放射する。

要点：蓄圧式

Q114 ◯ × | 加圧式

加圧式消火器は、使用時に加圧用ガス容器などで本体容器内を加圧する。【34】この記述は正しいか。

1. ◯
2. ×

答え・解説

正答：◯

解説：加圧式は操作時のガス加圧で薬剤を押し出す。

要点：加圧式

Q115 ◯ × | 圧力指示計

圧力指示計は、消火薬剤の色を変えて適応火災を判定する装置である。【35】この記述は正しいか。

1. ◯
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。圧力指示計は、蓄圧式消火器などの内部圧力状態を確認するために用いられる。

要点：圧力指示計

Q116 4択 | 本体容器

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認36）

1. 消火器本体容器の著しい腐食や変形は、強度や安全性に関わる重要な不良である。
2. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。
3. 本体容器が著しく腐食していても、外観点検では問題にしない。
4. 実技試験は、実際に現場で設備を施工する作業試験である。

答え・解説

正答：1. 消火器本体容器の著しい腐食や変形は、強度や安全性に関わる重要な不良である。

解説：容器の腐食・へこみは破裂や放射不良のリスクにつながる。

要点：本体容器

Q117 ○× | 使用済み

使用済みの消火器は、再充填や交換などの整備対象になる。【37】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：使用後は薬剤量・圧力などが正常でないため整備が必要。

要点：使用済み

Q118 ○× | 表示

消火器の表示は装飾目的だけで、点検や使用には関係しない。【38】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。消火器の表示では、適応火災や使用方法を確認できる。

要点：表示

Q119 4択 | 設置

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認39）（類似論点確認2）

1. 実技試験は、実際に現場で設備を施工する作業試験である。
2. 消防設備士乙種免状だけで、対象設備の工事を自由に行うことができる。
3. 消火器は、必要時にすぐ取り出せる場所に設置されていることが重要である。
4. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。

答え・解説

正答：3. 消火器は、必要時にすぐ取り出せる場所に設置されていることが重要である。

解説：初期消火用のため、視認性と取り出しやすさが重要。

要点：設置

Q120 ○× | 封印

消火器の封印が破れている場合、使用済みや不正操作の可能性を確認する。【40】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：封印状態は未使用性や操作状態の確認に関係する。

要点：封印

Q121 ○ × | 安全栓

消火器の安全栓は、消火薬剤を火元へ噴射する先端部である。【41】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。消火器の安全栓は、誤操作による放射を防ぐ役割をもつ。

要点：安全栓

Q122 4択 | ホース / ノズル

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認42）

1. 消火器のホースやノズルに詰まり・亀裂があると、正常な放射が妨げられる。
2. ホースやノズルが詰まっても、消火器の放射性能には影響しない。
3. 実技試験は、実際に現場で設備を施工する作業試験である。
4. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。

答え・解説

正答：1. 消火器のホースやノズルに詰まり・亀裂があると、正常な放射が妨げられる。

解説：薬剤の通りの不良は放射不良につながる。

要点：ホース / ノズル

Q123 ○ × | 蓄圧式

蓄圧式消火器は、本体容器内に圧力が蓄えられている方式である。【43】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：蓄圧式は容器内の圧力で薬剤を放射する。

要点：蓄圧式

Q124 ○ × | 加圧式

加圧式消火器は、圧力を一切使わず薬剤を自然落下させる。【44】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。加圧式消火器は、使用時に加圧用ガス容器などで本体容器内を加圧する。

要点：加圧式

Q125 4択 | 圧力指示計

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認45）

1. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。
2. 消防設備士免状は、類別に関係なくすべての消防用設備等を扱える。
3. 実技試験は、実際に現場で設備を施工する作業試験である。
4. 圧力指示計は、蓄圧式消火器などの内部圧力状態を確認するために用いられる。

答え・解説

正答：4. 圧力指示計は、蓄圧式消火器などの内部圧力状態を確認するために用いられる。

解説：圧力指示計の指針位置は点検上重要。

要点：圧力指示計

Q126 ○ × | 本体容器

消火器本体容器の著しい腐食や変形は、強度や安全性に関わる重要な不良である。【46】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：容器の腐食・へこみは破裂や放射不良のリスクにつながる。

要点：本体容器

Q127 ○ × | 使用済み

使用済みの消火器は、薬剤が残っていてもそのまま設置できる。【47】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。使用済みの消火器は、再充填や交換などの整備対象になる。

要点：使用済み

Q128 4択 | 表示

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認48）

1. 消火器の表示は装飾目的だけで、点検や使用には関係しない。
2. 消火器の表示では、適応火災や使用方法を確認できる。
3. 消防用設備等は、設置後に点検や維持管理を行わなくてもよい。
4. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。

答え・解説

正答：2. 消火器の表示では、適応火災や使用方法を確認できる。

解説：表示は選定・設置・使用判断に関わる。

要点：表示

Q129 ○ × | 設置

消火器は、必要時にすぐ取り出せる場所に設置されていることが重要である。【49】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：初期消火用のため、視認性と取り出しやすさが重要。

要点：設置

Q130 ○ × | 封印

封印の破損は、点検上まったく確認する必要がない。【50】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。消火器の封印が破れている場合、使用済みや不正操作の可能性を確認する。

要点：封印

Q131 4択 | 安全栓

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認51）（類似論点確認 2）

1. 消火器の安全栓は、誤操作による放射を防ぐ役割をもつ。
2. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。
3. 消防設備士免状は、類別に関係なくすべての消防用設備等を扱える。
4. 消防用設備等は、設置後に点検や維持管理を行わなくてもよい。

答え・解説

正答：1. 消火器の安全栓は、誤操作による放射を防ぐ役割をもつ。

解説：安全栓はレバーの不用意な作動を防ぐ部品。

要点：安全栓

Q132 ○× | ホース / ノズル

消火器のホースやノズルに詰まり・亀裂があると、正常な放射が妨げられる。
【52】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：薬剤の通り道の不良は放射不良につながる。

要点：ホース / ノズル

Q133 ○× | 蓄圧式

蓄圧式消火器は、使用時に初めて外部ポンプで水を注入する方式である。
【53】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。蓄圧式消火器は、本体容器内に圧力が蓄えられている方式である。

要点：蓄圧式

Q134 4択 | 加圧式

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認54）

1. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。
2. 加圧式消火器は、使用時に加圧用ガス容器などで本体容器内を加圧する。
3. 消防設備士乙種免状だけで、対象設備の工事を自由に行うことができる。
4. 消防設備士免状は、類別に関係なくすべての消防用設備等を扱える。

答え・解説

正答：2. 加圧式消火器は、使用時に加圧用ガス容器などで本体容器内を加圧する。

解説：加圧式は操作時のガス加圧で薬剤を押し出す。

要点：加圧式

Q135 ○× | 圧力指示計

圧力指示計は、蓄圧式消火器などの内部圧力状態を確認するために用いられる。
【55】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：圧力指示計の指針位置は点検上重要。

要点：圧力指示計

Q136 ○ × | 本体容器

本体容器が著しく腐食していても、外観点検では問題にしない。【56】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。消火器本体容器の著しい腐食や変形は、強度や安全性に関わる重要な不良である。

要点：本体容器

Q137 4択 | 使用済み

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認57）

1. 使用済みの消火器は、再充填や交換などの整備対象になる。
2. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。
3. 使用済みの消火器は、薬剤が残っていてもそのまま設置できる。
4. 実技試験は、実際に現場で設備を施工する作業試験である。

答え・解説

正答：1. 使用済みの消火器は、再充填や交換などの整備対象になる。

解説：使用後は薬剤量・圧力などが正常でないため整備が必要。

要点：使用済み

Q138 ○ × | 表示

消火器の表示では、適応火災や使用方法を確認できる。【58】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：○

解説：表示は選定・設置・使用判断に関わる。

要点：表示

Q139 ○ × | 設置

消火器は、見つけにくく取り出しにくい奥まった場所に隠して設置するのが望ましい。【59】この記述は正しいか。

1. ○
2. ×

答え・解説

正答：×

解説：誤り。消火器は、必要時にすぐ取り出せる場所に設置されていることが重要である。

要点：設置

Q140 4択 | 封印

消火器の構造・機能について、正しい記述はどれか。（確認60）

1. 消防設備士試験の乙種は、実技試験がなく筆記試験だけで判定される。
2. 消火器の封印が破れている場合、使用済みや不正操作の可能性を確認する。
3. 消防設備士免状は、類別に関係なくすべての消防用設備等を扱える。
4. 封印の破損は、点検上まったく確認する必要がない。

答え・解説

正答：2. 消火器の封印が破れている場合、使用済みや不正操作の可能性を確認する。

解説：封印状態は未使用性や操作状態の確認に関係する。

要点：封印